※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1207

令和５年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	科学と人間生活（数研出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自然と人間生活との関連および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、生命の科学、物質の科学、光や熱の科学、宇宙や地球の科学、4 つの視点から見るとどのように見えてくるのかを学び考えてください。

また、日常生活と関連付けて、身近な自然の事物・現象についての理解を深めてください。加えて、基礎学力と物事を数量的にみる力を養ってください。

２　学習の到達目標

知識及び技能：基本的な科学技術や原理を理解する。また、科学が身近に生かされている具体的な例を理解する。
思考力・判断力・表現力等：科学的な視点で物事を判断し、自らの意見を他者へ客観的、論理的に伝えることができるようにする。
学びに向かう力・人間性等：科学分野に興味を持つようにする。また、物事に対して理由を考え、科学的に探究しようとする姿勢を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識及び技能	b：思考力・判断力・表現力等	c：学びに向かう力・人間性等
観点の趣旨	自然と人間生活との関連および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。	自然と人間生活との関連および科学技術が人間生活に果たしてきた役割の中に問題を見いだし、学習する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	自然と人間生活との関連および科学技術が人間生活に果たしてきた役割に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生命の科学	生物と光	a:植物の光合成と呼吸のしくみや光のはたらきについて理解し、知識を身に付けている。 b: 微生物と人間の健康・医療とのかかわりについて考察し、考えを表現している。 c: 植物の生育と光のかかわりについて関心をもち、意欲的に探究しようとする。	プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
		微生物とその応用		プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
	物質の科学	材料とその応用	a: 炭水化物、タンパク質、油脂の構造や性質、消化、検出法について理解し、知識を身に付けている。 b: ご飯、肉類、油脂などの主成分に含まれる栄養や、体内での消化・吸収について考察し、考えを表現している。 c: 日常生活と関係の深い金属やプラスチックについて関心をもち、意欲的に探究しようとする。	プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
		衣料と食品		プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
後期	光や熱の科学	光の性質とその利用	a: 熱エネルギーと力学的エネルギーなどとのエネルギー変換、エネルギーの有効利用などを理解し、知識を身に付けている。 b: 光の進み方と屈折、反射などによるものの見え方について考察し、考えを表現している。 c: 熱と温度の関係について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
		熱の性質とその利用		プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
	宇宙や地球の科学	身近な天体と太陽系における地球	a 地震、津波、火山噴火、気象による災害などが発生するしくみとその被害を最小限に抑える対策などを理解し、知識を身に付けている。 b 地震、津波、火山噴火、気象による災害などがもたらす被害とその原因、それらから身を守る対策について考察し、考えを表現している。 c 身近な天体と人間生活とのかかわりについて関心をもち、意欲的に探究しようとする。	プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度
		身近な自然景観と自然災害		プリント類 定期考査	プリント類 定期考査	プリント類 学習態度

※表中の観点について　a: 知識及び技能　b: 思考力・判断力・表現力等　c: 学びに向かう力・人間性等